



- 2014-2015 R I 会長：ゲイリーC.K. ホアン
- R I 第 2570 地区ガバナー：坂本 元彦
- 会長：加藤 国夫 幹事：滝沢 文夫
- 例会日：木曜日 12：30～13：30
- 例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケットホール
Tel. 04-2963-1111

- 会報委員長：石川 嘉彦 ■ 当番：細淵 克則
- 事務所：〒358-0023
入間市扇台 3-3-7 ハイソ斎竹 101 号
Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第 30 号 2851 回例会 2015 年 2 月 5 日 (木)

< 今月のお祝い >

会員誕生日	西山祐三君 上野弘勝君 山根宏夫君(傘寿) 岩崎茂君 繁田光君
夫人誕生日	山根みどり様 平岡由紀子様
結婚記念日	忽滑谷明君 岩崎茂君 繁田光君 木下登君

< 3 月プログラム >

	当番	内 容
5 日	宮崎	会員卓話 健康管理委員会 細淵克則会員
12 日		第 3 グループ IM に振替
19 日	森田	講師卓話 山根宏夫健康管理委員担当
26 日	山岸	講師卓話 新島修一国際奉仕部門委員長

< ビジター・ゲスト >

本庄ロータリークラブ

パストガバナー 加藤 玄静 様
米山記念奨学生 アリカム・アキラム 様

■■■ R 財団寄付表彰

マルチプル ポールハリスフェロー

2 回目・水村雅啓会員 1 回目・友野政彦会員

●●● 会長の時間

加藤国夫会長

先週 1 月 29 日の新年会には、多くの皆さんの出席頂き有難うございました。私も久しぶりに「マスク」もとれ、快調に例会に臨み、残り 5 カ月緩みがないように頑張りますのでご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

今月は「世界理解月間」です。今日はこの後、パストガバナー、加藤玄静様の卓話があります。

先日 31 日に第 3 回クラブ奉仕部門セミナーが、紫雲閣であり、入間からは地区役員・水村

会員増強委員長・吉永ブライダル副委員長、晝間社会奉仕委員、クラブからは岩崎広報委員長と私で行って参りました。セミナーのレジメの裏側に「会員増強の秘訣 10 ヶ条」が載っておりましたのでプリントしてきました。後ほどお読み頂きたいと思います。

坂本元彦ガバナーの点鐘で午後 1 時より始まり、続いて渋澤健司クラブ奉仕部門委員長からロータリーの主審説明、今年度はキャッチフレーズが「論語と算盤&ロータリーとソロバン」「ザ・例会」～笑点を超越するロータリーの例会と言う「タイトル」で模擬例会が行われました、例会にも工夫を加えるとユニークな例会になるものかと感心いたしました。そこでクラブ名は 2570 地区をもじって、「にこな一れクラブ」(仮称)で、楽しい模擬例会に参加させて頂きました。クラブ会長が鈴木秀憲 P G、の例会点鐘、で始まり、会長の時間・来訪者紹介「落語家三遊亭窓里卓話者」幹事報告委員会報告とすべての委員会報告も終り、次回プログラムの発表点鐘で終了。第 3 回クラブ奉仕部門セミナーすべて終了が 16 時でした。

それではパストガバナー加藤玄静様、卓話よろしくお願い致します。

● 幹事報告

滝沢文夫幹事

第 8 回定例理事会 < 協議事項 >

1. 3 月・4 月のプログラムについて

2. 55 周年記念事業について

3. 次年度米山記念奨学生受け入れについて

< 報告事項 >

1. 2/14 RLI 研究会 DL 養成講座 関谷会員出席予定

2. 2/22 米山記念奨学生修了式及び歓送会

加藤会長、忽滑谷会員、木下会員出席予定

3. 3/14 第 3 グループ I M 全員登録予定

4. 4/4 飯能 R C 50 周年記念式典

加藤会長、滝沢幹事、地区役員出席予定

- 5. 3/14 入間基地文化公演会 第3G IMの為欠席
- 6. 2月のロータリーレート \$1=¥118
- 7. RI 人頭分担金 \$ 27 地区分担金 ¥14100 送金

●委員長報告

会報・雑誌委員会

石川嘉彦委員長

2月は世界理解月間です。横組み24頁ロータリー財団学友 中村恵さんの記事「レバノン」をお読み下さい。先日我々はイスラム武装集団ISILの考えられない暴挙の報道に触れテロに対する無力感を味わいました。この記事は2ヶ月位以前に書かれたと思いますが、中東は今シリアからの難民に溢れています。彼らは食べる物、住む所もなく子供達の教育の場もありません。それでも子供たちは勉強したいと言う夢を抱き続けています。我々ロータリーは紛争や国家間の問題に関することは出来ませんが、世界理解と平和を願うロータリーとして、飢餓や貧困に貢献できることは何かを問われます。

39頁RI指定記事ロータリー財団に関する記事これを読んで頂ければ財団のすべてが理解できます。今回は縦組みの紹介は割愛いたします。

プログラム委員会

宮崎正文委員長

3月のプログラムは表記どおりです。4月の2日はクラブ協議会、9日座禅例会、16日会員増強委員会、23日は入間南RCとの合同夜間例会21日に振替、30日はクラブ定款第6条第1節により例会取止めとなっています。

広報委員会

岩崎茂委員長

会員増強と公共イメージアップは切っても切り離せない関係だと思っておりますので、これからも地元を通じ、広報機関を色々使い活動して参ります。又、創立55周年記念事業の実行委員長に選ばれまして、今日の理事会で承認いただきました。5月14日に飯能ヘリテイジにて盛大に行いたいと思っておりますので、奥様とご一緒の参加宜しくお願い致します。

<ニコニコBOX>

忽滑谷明 S A A

齋藤金作君、石川嘉彦君、平岡達也君、岩崎茂君、山岸義弘君、細淵克則君、吉永章子君、加藤国夫君、粕谷康彦君、滝沢文夫君、後藤賢治君、馬路宏樹君、忽滑谷明君～バスターガバナー加藤玄静様、雪の中遠方ご来訪ありがとうございます。今日は卓話宜しくお願いします。岩崎茂君～創立55周年記念行事の実行委員長として頑張りのすのでご協力宜しくお願いします。宮崎正文君～早退します。

本日¥61,000 累計¥627,500

<出席報告>

田中快枝委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
39名	25名	69.4%	70.3%

事前欠席連絡 4名

■■■ 講師卓話 ■■■

「世界理解月間について」

本庄ロータリークラブ 加藤 玄静様 様



ロータリーの目的は「国際理解、親善、世界平和」であります。1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスタ・シール、ハイラム・ショレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた

日で「ロータリーの創立記念日」であり「世界理解と平和の日」と呼ばれています。此の月間は、クラブは毎週の例会プログラムを世界平和のために理解を深めなければなりません。

例えば、●命を守る

- ・ポリオの無い世界を実現する(ポリオ撲滅)
- ・安心して飲める水・衛生設備を提供

●人を育てる

ロータリー財団の奨学金・ロータリー平和フェロシップ・ロータリー米山記念奨学金・読み書きが出来ない人をなくす(識字率の向上)・明日のために活動する。

●地域社会の為に・・・地域の人と共に歩む

●心はともに・・・東日本大震災の被災者支援以上の事の「理論と実践」をするために

- 地区の国際奉仕にたけたロータリアン、ロータリー財団学友、青少年交換学生・学友、G S E・V T T学友、米山奨学生・学友を例会に招く。
- 姉妹クラブ、友好クラブ等との交流を図る。

「ロータリーの定義」とは一口で言えば

「世界中の事業と専門職業人からなる国際的組織で、人道的奉仕活動を行い、あらゆる職業における高い道徳的水準を奨励し、世界中で親善や平和を築くために助力している」でしょう。

皆さん方もボケないためにロータリーを楽しみましょう。今日はありがとうございました。

◆回覧、配布物

- ①ガバナー月信2月号
- ②ロータリーの友2月号
- ③抜萃のつづり74
- ④入間ケーブルテレビ杯ゴルフ大会参加願ひ
- ⑤R財団&米山記念奨学会税金控除証明書
- ⑥米山記念奨学会ご寄附に感謝
- ⑦RI2580地区 日韓台対抗戦囲碁大会案内
- ⑧2015～2016年度版RC手帳申込書
- ⑨派遣学生1月次報告書
- ⑩第36期経営後継者研修に係るご案内
- ⑪R I 理事指名委員会の公表について
- ⑫コーディネーターニュース2015年3月号
- ⑬「論語」解説
- ⑭増強・維持・公共イメージアップ秘訣10ヶ条
- ⑮他クラブ週報 ⑯入間RC週報28,29号

会報・雑誌委員会(石川・森田・荒井・関谷)